

講座スケジュール（地域戦略人材塾）

【特別講座】自然を活かした高付加価値な持続可能観光

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
8月25日 (水)	1	17:30	18:30	60	自然を活かした高付加価値な持続可能観光（概念編）	地域の自然を活かした高付加価値な持続可能観光として、アドベンチャーツーリズムや野生生物観光に注目が集まっている。我が国の自然環境の現況や政策を理解しつつ、上記の概念について学ぶ	岩浅 有記 大正大学 地域構想研究所 准教授
	2	18:30	19:00	30	質疑応答		

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
9月8日 (水)	1	17:30	18:30	60	自然を活かした高付加価値な持続可能観光（事例編）	アドベンチャーツーリズムや野生生物観光等の事例に学びつつ、自治体に求められる役割や政策をディスカッションする。	岩浅 有記 大正大学 地域構想研究所 准教授
	2	18:30	19:00	30	ディスカッション		

講座スケジュール（地域戦略人材塾）

【テーマ3】自治体におけるシティ・プロモーション戦略をどう立案するか

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
9月16日 (木) <u>※開催曜日が 異なります</u>	1	17:30	18:30	60	シティ・プロモーションの 最新の傾向	多くの地方自治体がシティプロ モーションに取り組んでいる。一 方で、成果が見えにくい部分もあ り、本講ではそれらの原因と理 由を分解しシティプロモーションの 最新傾向をみながら政策立案する 上での「基本」を学ぶ。	牧瀬 稔 関東学院大学 法学部 地域創生学科 准教授
	2	18:30	19:00	30	意見交換		

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
9月29日 (水)	1	17:30	18:30	60	各地事例	シティプロモーションの中でも、 居住地型を取り上げ、関係人口創 出事業や、移住促進の最先端の事 例から学ぶ。	中島 ゆき 大正大学 地域構想研究所 主任研究員
	2	18:30	19:00	30	意見交換		

講座スケジュール（地域戦略人材塾）

【テーマ4】SDGsと地方創生

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
10月20日 (水)	1	17:30	18:30	60	地方自治体にSDGsは 必要か？	地方自治体がSDGsに取り組む 必要性、重要性を、具体的な事例 とその地方創生に向けた効果を元 に学ぶ。	前田 誠彦 静岡市 葵区長
	2	18:30	19:00	30	意見交換		

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
10月27日 (水)	1	17:30	18:30	60	持続可能な観光地域づくり	観光による地域づくりは、地域 の資源、地域に暮らす人々、事 業者、訪れる人々と良好な関係 を築き、維持することが求めら れる。本講座では、持続可能な 観光地域づくりを支える理論と 実践を学ぶ。	柏木 千春 大正大学 社会共生学部 公共政策学科 教授
	2	18:30	19:00	30	意見交換		

講座スケジュール（地域戦略人材塾）

【テーマ5】人口減少時代の、社会の仕組みとデザインを考える

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
11月17日 (水)	1	17:30	18:30	60	未来の世代を参画させるための フューチャーデザイン	持続可能な自然と社会を将来世代 に引き継ぐための社会制度のデザ イン手法である、フューチャー・ デザイン(FD)。今の世代と将来 の世代の「しあわせ」のために、今 何をすればよいのだろうか。FD の理論・実験・実践を学習する。	西條 辰義 総合地球環境学研究所特任教授/ 高知工科大学フューチャー・デザイン 研究所長
	2	18:30	19:00	30	ミニ・フューチャー・デザイ ン・セッション		

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
11月24日 (水)	1	17:30	18:30	60	関係人口とサードプレイス	人口減少時代において、地域の 「関係人口」を増やしていくとい う考え方が広がっている。その関 係人口を増やす一つの道として、 家庭、職場に加えて「サードプレ イス」を作っていくという方法と 実例を学ぶ。	石山 恒貴 法政大学大学院 政策創造研究科 教授
	2	18:30	19:00	30	意見交換		

講座スケジュール（地域戦略人材塾）

【テーマ6】公共政策としてのナッジを考える

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	テーマ	内容	講師
1月19日 (水)	1	17:30	18:30	60	行動経済学とナッジ	罰金や補助金を使わず、行動経済学を活かして人の行動を支援する「ナッジ (nudge)」。公共政策でも幅広く活用されており注目されている。本講では、ナッジの基本的な理論を学び、応用事例などを考えていく。	竹内 幹 一橋大学 経済学研究科 准教授
	2	18:30	19:00	30	ディスカッション		

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	テーマ	内容	講師
1月26日 (水)	1	17:30	18:30	60	ナッジや人間中心デザインを活用した自治体の未来	地域課題の解決にナッジを活用するためのツールや、健康、環境、防災等での活用事例を紹介する。またナッジを超えて、人間中心に自治体をデザインした先の未来について、国内外の最新の取り組みを紹介する。ナッジについては、簡単なワークで実践することも想定している。	津田 広和 NPO法人PolicyGarage代表／横浜市行動デザインチーム YBiT 創設代表
	2	18:30	19:00	30	質疑応答 & ワーク		

【テーマ7】情報交換会（2月予定）

7. お問い合わせ先

〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1

大正大学 地域構想研究所 事務部 担当 山本、木村

TEL : 03-5944-5482

FAX : 03-5394-3055

Mail : info_chikouken@mail.tais.ac.jp